



熊本市保育園連盟 保育士会

こんにちは！保育士会です

コロナが5類に戻ったから？・・・いえいえ、新しい夏の保育や行事。

お泊り保育や夏祭り、水遊び・・・私たちの工夫と知恵でアイデアをたくさん出し合って、楽しい夏を過ごしましょう。「前のように、やらなきゃ！」ではなく心配だったらやめること、減らすことも大事です。まずは子どもも大人も安心すること。それが安全な保育につながります。子どもたちにとって、適切な保育って・・・と考えながら保育を楽しんでいきましょう。

【研修会のお知らせ】

・幼児教育研修会（保育士会主催）R5年8月23日(水)14:00～（国際交流会館ホール）

内容 『保幼小架け橋プログラムを考える』

～乳幼児教育と保護者とのコミュニケーション～

山下 文一氏（高知学園短期大学副学長 教授）

こども家庭庁が求める「すべてのこどもたちに質の高い保育・教育を！」

0歳児から子どもたちを預かる私たちにとって、大切なものは何か。

お話しいたします。



・7月28日(木) 5ブロック保育士会・給食部会合同研修会

こどもの口を育てること⇒発達や食事に関する事故を防ぐことにつながっていきます

（開催されました）

7月6日(木) 東部・西部 ビジネスマナー研修会

保育者としての前に、社会人として女性としての立ち居振る舞いは？

《南部ブロック視察研修報告》おおわだ保育園（大阪 門真市）

こどもと保育者がやりたいことを全力で楽しむことが大事！

職員が全力で楽しんでいる姿を見せる⇒子どもが興味関心を抱く

「先輩はすごい！」と思っている若い職員に、⇒失敗の積み重ねによって「今がある！」

経験者が自分の失敗談を話す（失敗が怖い、注意されるのが怖い若手に）

発達段階を飛び越えない

情緒的絆を大切に

ほどほどにバランスよく 社会性=柔軟性

保育者はプロとして、専門家として、プライドをもって

こどもが困ること⇨大人が困ること

まなつの夜のゆめのひととき「大友剛氏～マジックと音楽と絵本と～」

日時 令和5年8月17日（木）

会場 熊本城ホール メインホール

スケジュール 18:00 パートⅠ パパママせんせいとその子どもたち！

（リハーサル見学を含むショートバージョン）

19:15 パートⅡ 「大友剛氏～マジックと音楽と絵本と～」

まなつの夜の夢のひととき

演者紹介 大友剛氏 音楽とマジックという異色の組み合わせで国内外で活動。

絵本（「ねこのピート」シリーズ『えがけないえほん』他）の翻訳、被災地支援にも取り組む。最近ではこども家庭庁の職員への公演も開催。

連盟加盟園の職員の皆さん、子どもたちと楽しい時間を！

【ブロック保育士役員】

東部	ブロック長	小山保育園	瀬上 僚子
	副ブロック長	ながみねこども園	田崎 明子
西部	ブロック長	かおるこども園	古川はづき
	副ブロック長	たちばな保育園	前田 和葉
南部	ブロック長	出仲間こども園	前田美恵子
	副ブロック長	小木こども園	露木 三桐
北部	ブロック長	はけみや保育園	田端 桃佳
	副ブロック長	つくし保育園	西田 智子
中央	ブロック長	くほんじこども園	宮本 有紀
	副ブロック長	第二桜が丘こども園	松本 由美

令和5年度
各ブロック保育士
会役員です。



- ・九社連保育士会 保育士会セミナー（令和5年8月31日～9月1日 福岡市）九州保育三団体研究大会
◇テーマ 妊娠期からつながる乳幼児ケアの重要性

～保育現場が子どもと家族の「安心・安全の基地」であるために～

◇講師 鎌倉女子大学 児童学部 児童学科准教授 榊原久子氏

- ・全国保育研究大会 令和5年10月19, 20日（静岡県 浜松市）

子どもの現在と未来を支える保育の実現 ーどうする日本の保育、ふじのくにから未来の保育を考えるー

災害から子どもたちを守るために・・・（保育者のこころえにも参考資料を載せています）

- ・ハザードマップ確認してますか？ ・園の避難経路の見直し ・いざという時の地域との連携協力
地震や火事、水害—川が近くになくても、線状降水帯の発生、ゲリラ雷雨等自然災害から子どもたちを守るため、避難経路や避難場所の確認、もしもの時保護者に確実に子どもを返すには、連絡方法はなど確認しておきましょう。

いざ、という時のために・・・連絡先（保護者、消防署、警察署）救命救急法、AEDの取り扱い、
消火器の置き場所・使い方、近隣にある公衆電話の設置場所・使い方

- ・熱中症、脱水かなと思ったとき

「くう・ねる・みずあそび」「はじめて」は注意！（猪熊弘子氏・・・昨年度の安全研修より）

専門職として様々なガイドライン、ガイドは「知っていて当たり前！」その他、参考にしていきましょう

- ・こども家庭庁や経済産業省、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）より「保育中の事故防止」に関するパンフレット「固定遊具の事故防止マニュアル」などのパンフレットが公開されています
- ・誤嚥・窒息や食物アレルギー等 睡眠中、プール活動・水遊び等と並び、死亡事故等の重大事故が発生しやすい場面です

初めての遊具、玩具や行事、保育者の「いつもと違う」という感覚を大事に子どもの命を守っていきましょう

保育事故注意！以下、市からの示しがあるHP等

○教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン

○授乳・離乳の支援ガイド（2019年改定版） ○食品による子どもの窒息・誤嚥事故に注意！（消費者庁）

○幼児期の健やかな発育のための栄養・食品生活支援ガイド（確定版）（厚生労働科学研究成果データベース）
→p15～17（4.（4）口腔機能と調理形態との関係を確認してもらう）

○令和3年度 教育・保育施設等における重大事故防止対策にかかる調査研究

○教育・保育施設等における「プール活動・水遊びの事故防止」及び「熱中症事故の防止」について

○アレルギーガイドライン